一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る「重要情報シート」
（個別商品編）

1.商品等の内容（当組合は、組成会社等の委託を受け、お客様に商品の販売の勧誘を行っています）

金融商品の名称・種類	ＪＡバンク資産運用サービス（愛称：まかせるぞう）（投資一任契約）（以下「本サービス」）
組成会社（運用会社）	三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券株式会社
販売委託元 （投資一任契約の締結先）	三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券株式会社
金融商品の目的・機能	・ＪＡバンク資産運用サービスは、お客さまと投資一任業者が投資一任契約を締結し、運用プランのご提案、資産の運用、運用状況の報告までをトータルでご提供する資産運用・管理サービスです。 ・投資対象とリスク許容度に応じた資産の組み合わせにより、６つのコースの中から1つご選択いただきます。 ・グローバルな金融市場の代表的な投資対象に幅広く分散投資を行い、リスクを一定水準に維持することに努めながら世界経済の発展をとらえ、中長期的な資産の成長を目指します。
サービス提供を行う事業者が想定する購入層	中長期での資産形成を目標とし、リスク許容度に応じたコース毎のリターンを求められるお客さま
パッケージ化の有無	・本サービスの主な投資対象は、ファンドラップ専用の国内公募投資信託です。 ・これら国内公募投資信託を個別の金融商品として購入することはできません。
クーリング・オフの有無	金融商品取引法第37条の6の規定、クーリング・オフの対象ではありません。

（質問例）

① あなたの組合が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。

② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。

③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

④投資一任契約とは何か。投信を購入するのとどう違うのか。

2.リスクと運用実績　（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じる主なリスクの内容	JAバンク資産運用サービスの運用損益は、すべてお客さまに帰属します。また、JAバンク資産運用サービスは、国内公募投資信託を投資対象として運用します。国内公募投資信託の主なリスクは、以下の通りです。 ・運用資産の市場価格の変動による影響を受けます。 ・投資先などの破綻や債務不履行による影響を受けます。 ・為替相場の変動による影響を受けます。 ※リスクは上記に限定されるものではありません。
〔参考〕 過去1年間の収益率	モデルポートフォリオ※（2024年1月～2024年12月末における累積収益率） Aコース:2.9%Bコース:3.5%Cコース:-1.4% Dコース:1.3%Eコース:4.2% Fコース:6.0%
〔参考〕 過去5年間の収益率	モデルポートフォリオ※（2020年1月～2024年12月の各月末における直近1年間の累積収益率の平均、最低、最高値） 【A】平均：-1.0%、最低：-12.1%（～2022/12）、最高：6.5%（～2024/3） 【B】平均：-0.2%、最低：-13.1%（～2022/12）、最高：8.8%（～2020/1） 【C】平均：0.1%、最低：-10.5%（～2022/12）、最高：10.1%（～2021/3） 【D】平均：1.9%、最低：-11.2%（～2022/12）、最高：16.7%（～2021/3） 【E】平均：3.5%、最低：-11.7%（～2022/12）、最高：23.0%（～2021/3） 【F】平均：5.3%、最低：-12.9%（～2022/12）、最高：32.6%（～2021/3） ※損失リスクの内容の詳細は、投資一任契約の契約締結前交付書面（ＪＡバンク資産運用サービス）の「ＪＡバンク資産運用サービスのお取引にあたってのリスクについて」に記載しています。
〔参考〕 コスト控除前期待リターン コスト控除後期待リターン 想定リスク 総コスト	【コスト控除前期待リターン】 Aコース：3.7%、Bコース：3.9%、Cコース：4.1%、 Dコース：5.2%、Eコース：6.3%、Fコース：7.6% 【コスト控除後期待リターン】 Aコース：2.2%、Bコース：2.4%、Cコース：2.6%、 Dコース：3.7%、Eコース：4.8%、Fコース：6.1% 【想定リスク】 Aコース：2.9%、Bコース：3.8%、Cコース：4.3%、 Dコース：6.2%、Eコース：8.1%、Fコース：10.9% 【総コスト】 Aコース：1.5%、Bコース：1.5%、Cコース：1.5%、 Dコース：1.5%、Eコース：1.5%、Fコース：1.5% ※コスト控除前期待リターン、及び想定リスクは指数や組入投資信託のパフォーマンスを用いた試算であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。 ※総コストは、投資顧問料、及び組入投資信託の運用管理費用（信託報酬）の最大料率を合計し、表示しています。 ※コスト控除後期待リターンは、コスト控除前期待リターンから総コストを控除して算出しています。 ※コスト控除前期待リターン/コスト控除後期待リターン、及び総コストは、四捨五入し、小数点以下1桁まで表示しています。

（質問例）

⑤ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。

⑥ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※　損失リスクの内容の詳細は、投資一任契約の契約締結前交付書面（ＪＡバンク資産運用サービス）の「ＪＡバンク資産運用サービスのお取引にあたってのリスクについて」に記載しています。

※収益率は、本サービスの組入投資信託を用いて算出したモデルポートフォリオのシミュレーションであり、実際の運用実績とは異なります。モデルポートフォリオは、実際の局面判断に基づいた基本資産配分を使用しており、基本資産配分から一定の乖離が生じた場合に行うリバランスも考慮しています。

※サービス開始は2022年4月のため、サービス開始前は下記の通り算出しています。

※収益率は、組入投資信託の運用管理費用に加え、投資顧問料として1.43%を控除しています。

・Aコースは、三菱UFJ信託銀行が提供する投資一任サービス『MUFGファンドラップ』の類似コースのモデルポートフォリオ実績（運用管理費用控除後）におけるパフォーマンスを元に、報酬差異分の調整を行い、投資顧問料として1.43%を控除して算出しています。

・Bコースは、指数ベースのシミュレーションから、報酬控除（投資顧問料として1.43%＋運用管理費用0.22%）して算出しています。なお、外国債券（H）は一部アクティブファンドを組入れていますが、シミュレーション上では代表的な指数のデータを使用して算出しています。

・C～Fコースは、指数ベースのシミュレーションから、報酬控除（投資顧問料として1.43%＋組入投資信託の運用管理費用）して算出しています。なお、サービス開始時の長期市場見通しに基づく基本資産配分をもとに算出しており、相場急落時のリスク抑制等も考慮していません。

※譲渡益税などの税金は考慮していません。

※投資顧問料、組入投資信託の運用管理費用は消費税を考慮しています。

3.費用（総コスト）：　（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

契約時手数料	ありません。
固定報酬（継続的に支払う直接費用）	運用資産の時価評価額に対し、最大で年率1.32%（税込）お支払いいただきます。
運用管理費用等（信託報酬）	投資対象とする国内公募投資信託について、当該投資信託の約款の定めにしたがい、各投資信託の純資産総額に対して、以下に定める費用をお客さまにご負担いただきます。 運用管理費用：上限0.22%（年率・税込） 信託事務の諸費用：運用状況等により変動するため、事前に具体的な料率、金額を示すことができません。

（質問例）

⑦　私がこの商品に○○万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。

⑧　費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※上記の運用管理費用（信託報酬）、信託事務の諸費用に加え、各投資信託が投資対象とする有価証券にかかる売買委託手数料や外国での保管費用が発生しますが、これらの費用は、運用状況等により変動するため、事前に具体的な料率、金額を示すことができません。詳細については、各投資信託の交付目論見書をご覧ください。

4.換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

換金時手数料はありません。
本サービスが投資対象とする投資信託については、信託財産留保額はありません。
本契約の解約（全部解約）・一部解約は、初回運用開始日の３ヶ月後の応当日以降にお申込みいただけます。エントリー分散特約*を利用している場合は、解約（全部解約）・一部解約ともに4回目の分散投資日から起算して6営業日以降にお申込みいただけます。 一部解約は、減額金額は10万円以上１万円単位で承ります。一部解約が制限される主なケースとしては、以下の例が挙げられます。 » お申込時の全運用資産時価評価額から当該減額金額を差引いた金額が300万円未満となる減額 その他のケースについては、ＪＡバンク資産運用サービス投資一任約款をご確認ください。
解約のお申込み日から起算してお支払いまで、原則14～15営業日かかります。

＊エントリー分散特約は、当初契約金額を4分割し、4回の分散投資日に投資する特約です。

（質問例）

⑨　私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5.当組合の利益とお客様の利益が反する可能性

お客さまが本サービスを契約している期間中、ＪＡグループはお客さまより、前述の投資一任契約に関する費用のうち、固定報酬（税込）に66.667%（12分の８に相当）を乗じて得られた金額（円未満四捨五入）を手数料（税込）として頂きます。 加えて、投資対象となる投資信託の組成会社から運用管理費用（信託報酬）のうち、年率0.011%（税込）の手数料を頂きます。これらは運用報告書など各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供などの対価です。
当組合は、本サービスで組み入れている投資信託の組成会社等との間で資本関係等の特別の関係はありません。
当組合の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、当組合のホームページをご参照ください。

（URL：）

（質問例）

⑩　あなたの組合が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの組合やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの組合やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの組合では、どのような対策をとっているのか。

6.租税の概要（NISA、iDeCo の対象か否かもご確認ください）

<個人のお客さま>

【課税について】

・税率と課税方法

ＪＡバンク資産運用サービスの譲渡益（換金による利益）は、通常の公募投資信託と同様、税率20.315%（所得税および復興特別所得税15.315%、住民税5%）の申告分離課税となります。

・投資一任契約に係る「必要経費」

ＪＡバンク資産運用サービスの投資一任契約に基づく譲渡益が「上場株式等に係る雑所得もしくは事業所得」である場合、投資顧問料は必要経費として所得の金額から控除することができます。

【確定申告について】

・ＪＡバンク資産運用サービスを「源泉徴収ありの特定口座」でお預りしている場合

お客さまに代わってJAバンクが譲渡益に対する納税を代行しますので、確定申告は不要です。また、投資一任報酬は当該特定口座内で必要経費として計上されます。ただし、確定申告が必要となる場合もあります。

なおＪＡバンク資産運用サービスは、NISA（少額投資非課税制度）およびiDeCo（個人型確定拠出年金）の適用対象外です。

より詳しい内容は「投資一任契約の契約締結前交付書面（ＪＡバンク資産運用サービス）」をご覧ください。

本シートをお渡ししている段階で、契約締結に当たっての注意事項等をまとめた「契約締結前交付書面」、サービスの内容等を記した「投資一任約款」、金融商品の内容等を記した「交付目論見書」をお渡ししていない場合、ご希望に応じて紙でお渡しします。

本シートに記載される情報内容は２０２５年４月１日時点でのものであり、その後の変更等が反映されていないことがあります。最新の情報内容は、契約締結前交付書面、投資一任約款、サービス内容説明書、投資信託説明書（交付目論見書）を必ずご確認ください。